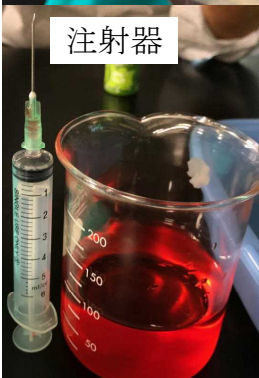


容器の下から針をさし、油を注入する



噴出は筒状でなく割れ目状になる。実際の噴火と似ている。



相原先生考案の「ゼラチンによる火山のモデル」

- ① 容器にゼラチンで地盤のモデルをつくる。
(容器は大きい方がよい。ペットボトル程度では小さい)
- ② 注入液 (水が油) を注射器で 5 mL とり、容器の下から注入する。
(針は深く刺し、ゆっくり注入する)
- ③ 注入液が湧き上がり、数分～1 時間弱程度で表面で噴出する。

食紅で着色した注入液 (このとき、ゼラチンの固まり具合が実験の時間と関係する)